

排出削減実績報告書

排出削減事業の名称：

照明設備の更新プロジェクト

排出削減事業者名：株式会社ウェルカム

排出削減事業共同実施者名：株式会社F Tカーボン

その他関連事業者名：

1 排出削減事業者の情報

排出削減事業者	
会社名	株式会社ウェルカム
排出削減事業を実施する事業所 (複数の事業所で実施する場合、行を挿入し全事業所を記載すること)	
事業所名①	George's 玉川学園店
住所	東京都町田市金井町 2692
排出削減事業共同実施者 (J-クレジット保有予定者) (複数の排出削減事業共同実施者がいる場合、行を挿入し全ての共同実施者を記載すること)	
排出削減事業 共同実施者名	株式会社F Tカーボン
その他関連事業者 (複数の関連事業者がいる場合、行を挿入し全ての関連事業者を記載すること)	
関連事業者名	

2 排出削減活動の概要

2.1 排出削減事業の名称

照明設備の更新プロジェクト

2.2 排出削減事業の目的

照明設備 1,268 台を省電力型に更新し、CO2 排出量を削減する。

2.3 温室効果ガス排出量の削減方法

照明設備を省電力型に更新し、省エネルギーを図ることで、CO2 排出量を削減する。

2.4 J-クレジット認証要件の確認

排出削減量は承認排出削減計画に従って当該計画を実施した結果生じたものか	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
排出削減量は承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されているか	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

2.5 承認排出削減事業計画からの変更項目

変更なし

3 排出削減活動期間

3.1 プロジェクト開始日

2011 年 10 月 6 日

3.2 モニタリング対象期間

(本報告における実績報告期間)

2013年4月1日 ～ 2016年3月31日

4 温室効果ガス排出削減量

4.1 採用した排出削減方法論の情報

方法論番号	方法論名称
006	照明設備の更新

4.2 活動量

4.2.1 活動量・原単位

対象	活動量	原単位
照明設備	営業時間	定格消費電力

4.2.2 活動量の採用根拠

排出削減事業の対象設備である照明設備は、店舗の照明設備である。その稼働に影響する要因としては、店舗の営業時間である。したがって、電気使用量＝照明設備の消費電力×営業時間で算出する。

4.3 事業の範囲（バウンダリー）

店舗の照明設備及び当該設備による照明が行われる範囲

5 モニタリング対象指標

項目	定義	単位	実績値	モニタリング方法・根拠資料	(モニタリング方法に変更ある場合、) 変更理由
R _{PJ}	事業実施後照明設備の消費電力	kW	19.5926	カタログ値	変更なし
T _{PJ}	事業実施後の点灯時間	時間	27,010【1年～2.5年、2013年度】 2,600【1年～2.5年、2014年度】 51,461【2.5年～】	営業時間と営業日数	変更なし
R _{BL}	事業実施前照明設備の消費電力	kW	76.0290	カタログ値	変更なし
CF _{electricity-t}	電力のCO ₂ 排出係数	tCO ₂ /kWh	0.000570【1年～2.5年、2013年度】 0.000562【1年～2.5年、2014年度】 0.000554【2.5年～】	J-クレジット制度のデフォルト値	変更なし

6 排出削減量の計算

6.1 事業実施後排出量

活動量	単位発熱量	排出係数	CO2 排出量
19.5926 (kW) 27,010 (時間)		0.000570 (tCO2/kWh)	42.7
19.5926 (kW) 2,600 (時間)		0.000562 (tCO2/kWh)	6.0
19.5926 (kW) 51,461 (時間)		0.000554 (tCO2/kWh)	77.1
EM _{PJ}			125.7

(注) 電力の CO2 排出係数は、排出削減方法論に定められている移行限界電源方式を採用する。

計算記号	事業実施後 照明設備の 消費電力 R _{PJ}	事業実施後の点灯時間			事業実施後電力使用量		
		事業開始1年～ 2.5年 【2013年度】	事業開始1年～ 2.5年 【2014年度】	事業開始2.5年 以降	事業開始1年～ 2.5年 【2013年度】	事業開始1年～ 2.5年 【2014年度】	事業開始2.5年 以降
単位	W	T _{PJ} h	T _{PJ} h	T _{PJ} h	EL _{PJ} kWh	EL _{PJ} kWh	EL _{PJ} kWh
①玉川学園	3,089.6	4,745	351	9,152	14,660	1,084	28,276
②湘南台	3,002.0	3,285	90	6,489	9,862	270	19,480
③多摩センター	1,849.8	4,015	132	7,909	7,427	244	14,630
④あざみの	2,884.0	3,285	45	6,534	9,474	130	18,844
⑤成城学園	1,638.0	4,015	143	7,898	6,577	234	12,937
⑥錦糸町	2,260.0	4,015	99	7,909	9,074	224	17,874
⑦自由が丘	4,869.2	3,650	1,740	5,570	17,773	8,472	27,121
合計	19,592.6	27,010	2,600	51,461	74,846	10,659	139,163

計算記号	購入電力のCO2排出係数(限界電源)			購入電力のCO2排出係数(全電源)		事業実施後排出量		
	事業開始1年～ 2.5年 【2013年度】	事業開始1年～ 2.5年 【2014年度】	事業開始2.5年 以降	【2013年度】	【2014年度】	事業開始1年～ 2.5年 【2013年度】	事業開始1年～ 2.5年 【2014年度】	事業開始2.5年 以降
単位	CF _{electricity-m} tCO2/kWh	EM _{PJ} t-CO2	EM _{PJ} t-CO2	EM _{PJ} t-CO2				
①玉川学園	0.000570	0.000562	0.000554	0.000570	0.000554	8.4	0.6	15.7
②湘南台	0.000570	0.000562	0.000554	0.000570	0.000554	5.6	0.2	10.8
③多摩センター	0.000570	0.000562	0.000554	0.000570	0.000554	4.2	0.1	8.1
④あざみの	0.000570	0.000562	0.000554	0.000570	0.000554	5.4	0.1	10.4
⑤成城学園	0.000570	0.000562	0.000554	0.000570	0.000554	3.7	0.1	7.2
⑥錦糸町	0.000570	0.000562	0.000554	0.000570	0.000554	5.2	0.1	9.9
⑦自由が丘	0.000570	0.000562	0.000554	0.000570	0.000554	10.1	4.8	15.0
合計						42.7	6.0	77.1

6.2 ベースライン排出量

活動量	単位発熱量	排出係数	CO2 排出量
76.0290 (kW) 27,010 (時間)		0.000570 (tCO2/kWh)	165.3
76.0290 (kW) 2,600 (時間)		0.000562 (tCO2/kWh)	16.5
76.0290 (kW)		0.000554	305.2

51,461 (時間)	(tCO2/kWh)	
EM _{BL}		487.1

(注) 電力のCO2排出係数は、排出削減方法論に定められている移行限界電源方式を採用する。

計算記号	事業実施前 照明設備の 消費電力	事業実施後の点灯時間			ベースライン電力使用量		
		事業開始1年～ 2.5年 【2013年度】	事業開始1年～ 2.5年 【2014年度】	事業開始2.5年 以降	事業開始1年～ 2.5年 【2013年度】	事業開始1年～ 2.5年 【2014年度】	事業開始2.5年 以降
	R _{BL}	T _{PJ}	T _{PJ}	T _{PJ}	EL _{BL}	EL _{BL}	EL _{BL}
単位	W	h	h	h	kWh	kWh	kWh
①玉川学園	10,768.0	4,745	351	9,152	51,094	3,780	98,549
②湘南台	11,626.0	3,285	90	6,489	38,191	1,046	75,441
③多摩センター	6,853.0	4,015	132	7,909	27,515	905	54,200
④あざみの	14,125.0	3,285	45	6,534	46,401	636	92,293
⑤成城学園	8,675.0	4,015	143	7,898	34,830	1,241	68,515
⑥錦糸町	12,132.0	4,015	99	7,909	48,710	1,201	95,952
⑦自由が丘	11,850.0	3,650	1,740	5,570	43,253	20,619	66,005
合計	76,029.0	27,010	2,600	51,461	289,994	29,427	550,955

計算記号	購入電力のCO2排出係数(限界電源)			購入電力のCO2排出係数(全電源)		ベースライン排出量		
	事業開始1年～ 2.5年 【2013年度】	事業開始1年～ 2.5年 【2014年度】	事業開始2.5年 以降	【2013年度】	【2014年度】	事業開始1年～ 2.5年 【2013年度】	事業開始1年～ 2.5年 【2014年度】	事業開始2.5年 以降
	CF _{electricity-m}	EM _{BL}	EM _{BL}	EM _{BL}				
単位	tCO2/kWh	tCO2/kWh	tCO2/kWh	tCO2/kWh	tCO2/kWh	t-CO2	t-CO2	t-CO2
①玉川学園	0.000570	0.000562	0.000554	0.000570	0.000554	29.1	2.1	54.6
②湘南台	0.000570	0.000562	0.000554	0.000570	0.000554	21.8	0.6	41.8
③多摩センター	0.000570	0.000562	0.000554	0.000570	0.000554	15.7	0.5	30.0
④あざみの	0.000570	0.000562	0.000554	0.000570	0.000554	26.4	0.4	51.1
⑤成城学園	0.000570	0.000562	0.000554	0.000570	0.000554	19.9	0.7	38.0
⑥錦糸町	0.000570	0.000562	0.000554	0.000570	0.000554	27.8	0.7	53.2
⑦自由が丘	0.000570	0.000562	0.000554	0.000570	0.000554	24.7	11.6	36.6
合計						165.3	16.5	305.2

6.3 リークージ排出量

活動量	単位発熱量	排出係数	CO2 排出量
			0
LE			0

6.4 温室効果ガス排出削減量

項目	記号	
ベースライン排出量 (7.2)	EM _{BL}	487.1
事業実施後排出量 (7.1)	EM _{PJ}	125.7
リークージ排出量 (7.3)	LE	0
温室効果ガス排出削減量	ER	358

	ベースライン 排出量	事業実施後 排出量	リーケージ 排出量	排出削減量 (限界電源)
計算記号	EM _{BL}	EM _{BL}	LE	ER
単位	t-CO2	t-CO2	t-CO2	t-CO2
①玉川学園	85.8	24.6	0	61
②湘南台	64.2	16.6	0	47
③多摩センター	46.2	12.5	0	33
④あざみの	77.9	15.9	0	62
⑤成城学園	58.5	11.0	0	47
⑥錦糸町	81.6	15.2	0	66
⑦自由が丘	72.8	29.9	0	42
合計	487.1	125.7	0	358

7 省エネルギー量

原油換算 (kl)		
ベースライン (①)	実績 (②)	ベースライン - 実績 (①-②)
223.9	57.8	166.1

省エネ量 = $223.9 - 57.8 = 166.1$ (kl)

8 再生可能エネルギー利用量

本事業は再生可能エネルギーを利用しない。